2026 年 11 月 12 日

報道関係者各位

東急リバブル株式会社

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）
令和 8 年度「障害者雇用優良事業所等表彰」ならびに「障害者雇用職場改善好事例」において、グループ会社の東急リバブルスタッフが 3 部門で同時受賞

～当事者主導の自律的な職場改善や IT ツールの自社開発、共生社会の推進が高く評価～

東急リバブル株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小林 俊一）の 100%子会社であり、特例子会社である東急リバブルスタッフ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：関根 貴志、以下「東急リバブルスタッフ」）は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）が主催する令和 8 年度「障害者雇用優良事業所等表彰」、ならびに「障害者雇用職場改善好事例」において、以下の 3 つの賞を受賞いたしましたのでお知らせいたします。

- **障害者雇用優良事業所「機構理事長努力賞」（東急リバブルスタッフ株式会社）**
- **優秀勤労障害者「機構理事長努力賞」（東急リバブルスタッフ株式会社：矢ノ倉 友夏里）**
- **障害者雇用職場改善好事例「機構理事長奨励賞」（東急リバブルスタッフ株式会社）**

去る 2026 年 11 月 9 日（月）に、ハイアットリージェンシー東京にて執り行われた表彰式に、東急リバブルスタッフの代表者（写真：左側）および受賞者（写真：右側）が出席いたしました。





■ 受賞の背景と評価された取り組み

東急リバブルスタッフでは、「障害を理解した働きやすい職場」から「自分たちで自律自走する組織」への進化を目指し、障害のある社員一人ひとりがその強みを活かし、主体的に活躍できる環境整備を進めてまいりました。今回の 3 賞同時受賞におきましては、以下の取り組みが高く評価されました。

1. 障害者雇用優良事業所「機構理事長努力賞」（事業所部門）

障害者の職務開発、専門的な社内支援体制の構築、および高い定着率の維持が評価されました。

・**職務開発とチーム編成：**バックオフィス業務を担う「チャレンジスタッフ（精神障害者中心）」、不動産広告用地図・間取り図制作等を行う完全在宅の「サテライトスタッフ（重度身体障害者中心）」、生花アレンジメント等を製作する「アトリエスタッフ（精神障害者中心）」の 3 チームを構築。精神障害のある社員を中心に、画像加工や動画制作など職務範囲を順次拡大しています。

・**専門的な支援体制と定着支援：**専任支援担当者（企業在籍型職場適応援助者・障害者職業生活相談員等）による日常的な面談やキャリアプラン面談を実施しています。また、採用時は当事者社員自らが職場トライアル実習の全運営を担当し、入社後のミスマッチを防止することで、高い定着率（過去 3 年の 1 年後定着率 96.7%、直近 1 年は 100%）を実現しています。

・**地域・教育機関との連携：**2025 年度より、目白大学の看護学生に向けた実習協力（授業提供）を開始しました。当事者社員が自ら講師を務め、精神疾患を抱えながら社会の一員として働くことが健康回復につながるという「リカバリーの概念」を伝える、実践的な啓発活動を行っています。（2025 年度受講実績：112 名）

2. 優秀勤労障害者「機構理事長努力賞」（個人部門：矢ノ倉 友夏里）

勤続 22 年 6 ヶ月（2026 年 6 月 1 日時点）にわたり、障害による職業上の困難を克服し、模範的な職業人として貢献した実績が認められました。

・**高い業務能力と生産性向上の達成：**不動産広告販促物の作成において高い精度とスピードを発揮。現在は複雑な物件登録ルールを熟知した適正化チェックを担当し、半年で 2,000 件以上の単独チェックを正確に完遂しています。

・**コミュニケーションの工夫と後進育成：**チャットツール、文字起こしアプリ、Web 会議字幕機能などを柔軟に使いこなして円滑に業務を遂行。周囲から絶大な信頼を得るとともに、同僚やアルバイトスタッフの指導育成にも大きく貢献しています。

3. 障害者雇用職場改善好事例「機構理事長奨励賞」（職場改善好事例部門）

「デジタル技術を活用した自社開発ツールによる職場改善事例」をテーマに、プログラミングスキルを持つ当事者社員が主体となって各種管理システムを構築・運用した点が評価されました。

・**障害者手帳管理ツールの開発：**更新時期に合わせた自動通知とタスク管理システムを自社構築し、社員の心理的負担軽減と手帳管理の確実化を実現。

・**業務・勤労管理ツールの内製化：**業務記録ツール、交番表（勤怠カレンダー）自動配信ツール、面談予約管理ツールなどを独自開発し、自律的なスケジュール管理や作業可視化を推進。

・**情報保障プロジェクト（P.T.）の推進：**当事者主導で毎朝の朝礼時に UD トークアプリを活用し、音声内容を大型モニターへリアルタイム文字化表示する仕組みを導入。聴覚・発達障害のある社員の情報取得をサポートしています。

■ 東急リバブルスタッフ 代表取締役社長 関根 貴志 のコメント

「この度は、事業所としての優良表彰、職場改善の好事例表彰、そして長年現場を牽引してきた社員個人の優秀勤労賞という、大変名誉ある 3 つの賞を同時に頂戴し、従業員一同大変喜ばしく、光栄に感じております。

当社では、障害のある社員自身がツールを開発し、自らの職場環境を改善する『当事者主導の自律自走』が進んでおります。今回の受賞は、社員一人ひとりが前向きに課題と向き合い、挑戦し続けてきた成果そのものです。今後もグループの一員として、すべての社員が個性を活かし、自分らしく活き活きと働ける環境づくりを追求してまいります。」

以　上

■東急リバブル株式会社

「売買仲介」「賃貸仲介」「不動産ソリューション」「不動産開発・販売」「新築販売受託」「資産コンサルティング」の 6 つの事業を基軸に、お客様の様々なニーズにお応えする「総合不動産流通企業」です。
お客様の大切な資産を安心して託していただくために、当社ならではのサービスや事業を創出し、皆様に信頼される企業を目指しています。これからも総合不動産流通企業として様々なニーズにお応えし、常に新しい価値を提案し続けます。
・ホームページ：https://www.livable.co.jp/corp
・会社案内デジタル版：https://www.livable.co.jp/static/corp/tokyu_livable/

■東急リバブルスタッフ株式会社

「販促支援業」「業務受託業」「人材派遣業」「チャレンジド事業」の 4 つの事業を展開しています。不動産ビジネスを支える広範なサービス領域において、「人材」と「提案力」で新たな価値を提供し、社会とともに持続的な成長を目指しています。また、多様化するニーズに対し、最適なスキルを持つ社員一人ひとりがチームとなってお客様に寄り添い、多角的な課題解決に共に取り組んでまいります。
・ホームページ：https://www.livable-staff.co.jp/

― 報道関係者からのお問い合わせ ―
東急リバブル株式会社　経営企画部　広報課
担当：市川
TEL：03-6778-8328
MAIL：kouhou-info@ma.livable.jp

― 東急リバブルスタッフの取り組みに関するお問い合わせ ―
東急リバブルスタッフ株式会社　業務管理課
TEL：03-6416-3056